

こどもが主役の街「キッズニア東京」
株式会社ムーンスターが『くつ工場』パビリオンを出展
靴ができるまでを学び、オリジナルシューズのデザインを考えよう！
オープン日：2018年7月20日(金)

株式会社ムーンスター(本社:福岡県久留米市、代表取締役社長:猪山 渡)と、“こどもが主役の街”「キッズニア東京」(東京都江東区)の企画・運営を行う、KCJ GROUP 株式会社(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:住谷 栄之資)は、「キッズニア東京」へのパビリオンの出展に関して合意し、オフィシャルスポンサーとして『くつ工場』パビリオンを2018年7月20日(金)第2部よりオープンすることが決定しましたので、お知らせいたします。

『くつ工場』パビリオンでこども達は、靴ができるまでを学び、『くつデザイナー』として、靴の模型を分解してたくさんのパーツからできていることや構造を知ります。その後タブレットを使ってパーツごとに色や模様を付け、靴のデザインを開発し、プレゼンテーションします。自分がデザインした靴はペーパークラフトとして持ち帰った後に立体的に作り上げることができます。

ムーンスターは、“すべての人々の「笑顔」と「しあわせ」のために”を経営理念とし、様々な世代の様々なシーンで足元を支えています。こども達にとっては身近な上履きやスニーカーを作っている企業として、物づくりの面白さを知り、足や靴への興味を深めるきっかけになることを期待し、今回パビリオンを出展することに致しました。こども達には『くつデザイナー』としての職業体験を通して、創造力や物を大切にする気持ちを育ててほしいと考えています。

【『くつ工場』パビリオン概要】

- パビリオン名: くつ工場
- スポンサー: 株式会社ムーンスター
- オープン日: 2018年7月20日(金)

《アクティビティ概要》

- ◇職業名: くつデザイナー
- ◇定員: 3名/1回
- ◇所要時間: 約30分
- ◇給料: 8キツ
- ◇体験内容: 靴ができるまでを学び、タブレットを使って靴のデザインパターンを考え、作ったデザインシートでプレゼンテーションを行います。
デザインシートはペーパークラフトとして持ち帰ります。



【『くつ工場』パビリオン イメージ】

キッズニアは、こども達が楽しみながら将来の自分の職業や社会の中での役割について考える場を提供することを目的とした職業・社会体験施設です。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。実在する企業が出展するパビリオンで、こども達が様々な職業を疑似体験することを通して、社会性や自立心を育むことができます。

※本件は株式会社ムーンスターより、東商記者クラブに、同様の内容を資料配布させていただいております。

◆株式会社ムーンスター 会社概要

社名 : 株式会社ムーンスター
本社所在地 : 福岡県久留米市白山町60番地
代表者 : 代表取締役社長 猪山 渡
創業 : 1873年10月
資本金 : 13億円
従業員数 : 865名(平成29年6月期)
URL : オフィシャルサイト <http://www.moonstar.co.jp>

◆KCJ GROUP 会社概要

社名 : KCJ GROUP 株式会社
本店所在地 : 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館2階
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資
設立 : 2004年9月
資本金 : 2億5,200万円

◆キッズニア東京 施設概要

施設名 : キッズニア東京(KidZania Tokyo)
所在地 : 東京都江東区豊洲2-4-9 アーバンドック ららぽーと豊洲3F
延床面積 : 約1,800坪(約6,000㎡)
パビリオン数 : 約60
年間来場者数 : 83万人 *2017年度実績
定休日 : 不定休
URL : キッズニア東京オフィシャルサイト www.kidzania.jp/tokyo/

【キッズニア】について

「キッズニア」は、メキシコのKZM社(本社:メキシコ・シティ、CEO:ハビエル・ロペス)によって開発された、子ども向けの職業・社会体験施設で、3歳から15歳までの子ども達を主な対象とした、様々な職業を通じて社会のしぐみを体験することができる「子どもが主役の街」です。

現実社会のほぼ2/3のサイズで造られた、約60の実在する企業が出展するパビリオンが、リアルな街並みを形成しており、その中で約100種類の職業・社会体験をすることができます。